

# オンライン研修を推進しています！

教育委員会では、ポストコロナ時代の新しい学校教育をリードする力量をもった教職員の育成のため、研修内容や方法の見直しを進めています。研修方法の見直しのひとつとして、コロナやGIGAスクール構想への対応、働き方改革の点なども踏まえて、オンライン研修の導入を推進しています。



## オンライン研修のメリット

様々な講師による研修が可能、大人数の研修参加が可能、いつでも研修動画の視聴が可能（オンデマンドの場合）、移動時間が要らない、旅費が要らない、気軽に研修に参加できる、等

## オンライン研修のデメリット

参加者との意見交換や交流がやりづらい、臨場感や熱気といったものが伝わりづらい、等

これらのことを踏まえて、オンライン研修と集う研修を使い分けて、よりよい教職員研修の在り方を模索していきます。現在の取組状況をお知らせします。

## 学校支援課

学校支援課では、8月から12月まで、5回のZoomによるGIGA対応オンラインスキルアップ研修を計画しています。第1回を8月6日に、第2回（ロイロノート活用研修）を9月23日にそれぞれオンライン研修で実施しました。

### 【第1回研修 参加者アンケートより】

- これからの研修はZoomで行い、費用削減や多忙化解消につなげてほしい。（中：研究主任）
- 校内研修に位置付けて、教職員全員で参加したい。（小：情報主任）

このようにZoomを使つての研修の方法については、肯定的な声が多くありました。今後もよりよい研修を実施できるよう、工夫していきたいと思ひます。

## 総合教育センター

初任者研修で、各勤務校でのオンライン研修と総教センターでの集う研修の両方を実施しました。事後アンケートでは、集う研修の方が満足度A（一番良い）の割合が高い傾向にありました。研修の目的や内容に合った方法で研修を実施できるよう検討を進めています。

### 【初任者研修でのアンケート結果より】

- 移動がなく、時間にゆとりがあった。（オンライン研修）
- 講座内容には満足しているが、周りの初任者の方と相談や意見交換ができなくて残念であった。（オンライン研修）
- 講師の先生から対面で直接お話を聞いたことがよかった。自分と同じ新採用としてがんばっている先生方と話をしながらの研修だったので、安心して受講することができた。（集う研修）

## 学校人事課

9月3日に新任教頭対象の評価者研修を実施しました。これまでの新任教頭研修が中止になり、新任教頭が集まる機会がなかったため、情報交換等の機会を確保する意味で、総合教育センターに集う形で行い、講師（上越教育大学）のみZoomでの参加でした。今回は集う研修でよかったという声が多く、今後も研修の目的・内容に合った研修方法を検討していきます。

### 【参加者アンケートより】

- 他校の新任教頭と情報交換ができて良かった。困ったときに頼れる人が増えた。（中：教頭）
- オンラインでも大変分かりやすく、今後の研修スタイルとして「あり」だと思った。可能であれば、近くの勤務校の受講者数名で集合してのオンライン研修でもいいと思った。（小：教頭）